



ふくろう通信

第60号

2021年 1月 1日
自然博物館 ねいの里



新年、あけましておめでとうございます。

昨年は、新型コロナウイルスの影響で行事など活動が制限され、寂しい一年でした。今年は、職員一同心機一転、気持ちを新たに活動に取り組みたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



館長 富永宣宏

新任ナチュラリスト研修会(10/18)

石澤 岩央

今年度のナチュラリスト養成講座の修了生を対象に、ねいの里をガイドする場合のポイントについて研修会を開催しました。初の企画でしたが、17名の参加者があり有意義に行われました。



参加者の中には、館内の展示物や前広場で植物の説明ポイントについてメモを取りながら聞き取る姿も見られ、熱心さが伝わってきました。



最後は、水辺の生態園で虫の採集や生息する生き物について実地体験していました。



米作り体験記 ～田植えから餅つきまで～

砂田 房外

森のこども園、まめでっぼうの皆さんの今年の米作りが終わり、収穫したもち米で餅つきをしました。田植えから餅つきまで、この一年を振り返ってみます。

泥遊びしながら米作りを体験した子供たちにとって、大人になったらどんな思い出になっているのか楽しみです。

・ 5/28 田植え



泥遊びが大好きな子どもたちは、田植えや草取りでは泥にまみれて大騒ぎでした。

・ 6/19 草とり



しんどいなー

・ 10/1 稲刈り



子供たちの身長ほどの稲の収穫は、子供にとっては重労働(ー;)です。

・ 10/1 稲架(自然乾燥)



天日干しの米はうまいんだぞー

・ 10/16 脱穀



これ、何してんの？

足踏み式脱穀機なんて大人も知らないのに・・・

・ 10/16 とうみ 唐箕掛け(ゴミ取り)



どうやって動くの？これを回すのかな？じゃあ、手動ってこと！！

ましてや、とうみ 唐箕って何だア???

・ 12/5 餅つき



ヨイショ!ヨイショ!



今年の任務、完了！
雨の日も風の日も
頑張ったぞー!!

今後の展示についてのお願い

池松 光春

最近、未就学児とその親御さんの来館が多く、子供たちに大変好評です。来館者には、親子の会話や自然への造詣を高めるきっかけになればと五感を利用した「非日常」を体験してもらっています。

そこで、今後のねいの里の展示について、新企画案や展示方法、アドバイスなどをいただきたいので、ねいの里までご連絡をお願いします。

メールアドレス shizen@toyamap.or.jp

ねいの里 行事報告

● (10月4日) 「キノコ狩りとキノコ鍋を楽しむ」



鑑定中・・・

新型コロナ対応のため参加人数を100名に縮小しての開催となり、申し込みを断ることが多く、心苦しい開催となりました。

当日は、心配された雨も開始前にわずかに降る程度でキノコ探しにはもってこいの天候でした。参加家族は、ポリ袋を片手にフィールド内を必死にキノコ探しでした。

中にはキノコ鍋だけを楽しむ方もあり、楽しみ方も千差万別です。

併設で、キノコの写真展もありました。

美味しそうですが、有毒のオオワライタケです。



収穫物

● (11月3日) 「雑木林体験Part2」

雑木林や里山に親しみを持ってもらうための行事です。今回は、火起こし器を使用した火焚き体験を、昨年伐採した薪を使って行いました。

初めての火起こし体験に参加者は四苦八苦！。なんとか火種ができた時は、みな大喜びでした。

里山の薪や火の大切さを身をもって感じてもらえたのではないのでしょうか。



● (11月15日) 「蔓植物観察会」(自然塾の会)



蔓植物の観察をしながら、色々な蔓をねいの里周辺で採集し、これで「クリスマスリース作り」(11/29開催)で使用する輪っかを作りました。

フィールド内には色々な蔓植物がありますが、輪っかを作りやすいのはクズやノブドウです。フジやミツバアケビの蔓は、採りにくいという硬すぎて、扱いにくいのです。絡みついた蔓をほどこきながらの採集は意外と大変で、木や足場に登ってほどこきとる作業となり、ちょっと危ない場面も…。

紅葉とともに立山連峰の遠景が綺麗で楽しく作業でき、約30個の輪っかを作ることができました。

● (11月29日) 「クリスマスリースとカード作り」

クリスマスリース作りをしました。今回は新型コロナの感染防止のため15組に制限しましたが、スタッフを併せて約50人の参加となりました。15日の蔓植物観察会で、クズやノブドウの蔓で作った輪っかに、思い思いの飾り付けをして約1時間、個性あふれる力作が次々に完成しました。

クリスマスカードはタラヨウの葉を使います。タラヨウは葉の裏側に割りばしなどで文字や絵を描くと、黒く浮き上がってくるんですよ。



ねいの里 これからの行事案内

● 1月 4日(月)～6日(水) 春の七草頒布と正月遊び(共催；自然塾の会)

時間：9:00～17:00(4日は13:00～17:00)

集合場所：ねいの里 対象者：一般

販売数：200セット 価格：300円/セット(2セット/人まで)

ねいの里やその周辺で集めた春の七草の頒布を行います。昔の懐かしい遊び体験も！



● 1月24日(日) カンジキハイク(自然塾の会)

時間：9:30～12:00 集合場所：ねいの里

対象者：自然塾の会会員、小学生以上の一般

ねいの里でカンジキハイクをしながら、冬の自然観察をします。

● 2月11日(祝) 動物の体を調べ、ジビエ料理を楽しむ(共催；自然塾の会)

時間：9:30～12:00 集合場所：ねいの里

定員：ジビエ試食 30人、骨格標本作り 10人 対象者：一般

参加費：ジビエ試食 200円/食、骨格標本作り 100円

イノシシなど動物の体の構造を観察した後、手羽先の骨格標本

を作ります。また、ジビエ料理も楽しめます。



● 3月20日(土) ねいの里の春見つけ&化粧炭工作入門

時間：9:30～12:00 集合場所：ねいの里

定員：30人 対象者：一般

早春に咲く花やカエルの卵などを観察し、園内で採取した木の実や小枝で化粧炭を作ります。

ねいの里自然塾の会からのお知らせ

● 2月11日(祝) 自然塾の会 運営委員会 時間：12:30～14:00 場所：ねいの里

● 3月20日(土) 自然塾の会 総会 時間：12:30～14:00 場所：ねいの里

写真募集中(ねいの里の動物たち)

ねいの里では、ねいの里自然塾の会と協力してホームページの「動物の森」サイトを開設します。これに伴い、様々な動物の写真を募集しています。撮影日と氏名(ニックネームも可)をつけて、メールなどでねいの里にご送付ください。

詳細については、ねいの里までお問い合わせください。

***** <行事への参加希望の方は、ねいの里までお申し込み下さい。> *****

受付開始は、行事実施の約1カ月前からになります。

■ 企画展

12/14～1/18 春の七草実物展

1/4～3/28 フン・糞・FUN展

通年 野生動物と生きる

通年 富山のカエル展

○ 「ねいの里自然塾の会」会員の駐車場利用について

会員の方は、「ねいの里」行事への参加や施設の利用を前提に、ナチュラルリスト駐車場を利用出来ます。



発行 富山県自然博物館ねいの里 館長 富永 宣宏

〒939-2632 富山県富山市婦中町吉住1-1

Tel 076-469-5252 / メールアドレス shizen@toyamap.or.jp

ホームページ <http://www.toyamap.or.jp/shizen/>